



HÄRNMASTER

ハンドホルトの

めんどり 雌鶏

文・イラスト 鈴木 康次郎

概要

本作は『ハーンマスター』の戦闘ルールを覚えるためのお試し用ショート・セッションです。初心者の方でも1～2時間で遊ぶことができます。プレイヤー人数は2～4名を想定しており、P.11～14にプレロールド・キャラクターを用意しています。

冒険の舞台は、ハーン島の東部に位置する封建国家のカルドア王国。この王国の北部に位置するネフ州です。

傭兵であるPC達は、隊商の護衛の職を求めて城塞都市ジーサに移動中です。街道を北に進んでいると、前方から女性の悲鳴が聞こえます。駆けつくと“雌鶏”と呼ばれる女司祭がならず者に拉致されようとしている場面に出くわします。PC達は彼女を救うために、武器を取ります。





導入

俺たちは街道を北上中だ。早朝にウルディエンを出発したので城塞都市ジーサには夕刻の閉門までに着く予定。雪解けにより“銀の山道”の交易が再開された今、あの都市は賑わっているだろう。元々、カルドア王国でも今なお開拓精神が残る荒々しい風土。そこに危険を顧みず金儲けしようとする隊商が集まっているのだ。酒場では血の気の多いラバ追いなどが気炎を上げているだろう。そんな所だから、俺たち売剣家業の仕事が転がっているというもの。護衛の補充などは少なくはないはずだ。酒場を回れば見知った顔に出くわすだろう。傷の治療が長引いて今年は出遅れてしまったが、何とかならないわけではない。腕利きの傭兵である俺たちならば。

しかし、俺たちの歩みは重い。それは、街道を先行する荷馬車のせいだ。農夫が使う小型の二輪馬車。もちろん未舗装の狭い街道とはいえ、追い越すこと簡単だ。だが、躊躇ちゆうちよしてしまう。

問題は“雌鷄”めんどりだ。荷台に腰掛けて揺られている。まだ、豆粒程の大きさなので顔までは判別できないが、あれは彼女に違いない。まず、ローブを着ている。ローブを着るような奴らは聖職者しかいない。そして、そのローブの色は斑模様の若草色だ。この色は慈愛と農業の女神ピオーニの司祭が身につけるもので、斑模様になっているのは染みだ。患者の血やら何やらの汚れは丁寧に洗濯しても染みになってしまう。この土地でそんなピオーニ教会の聖職者はアビー司祭——つまりの“雌鷄”しかいない。

彼女はジーサの南に位置するハンドホルトの神殿と小さな施療院を任されている。そして、この荒っぽい土地で精力的な活動をしているわけだ。治癒を乞う者は基本的に拒まない。勤勉が女神の教えとはいえ、あの年増女は寝る間も惜しんで他人に奉仕する。売剣家業の荒くれ者たちも彼女には頭が上がらない。何らかの形で傷を診てもらったことがあり、また将来お世話になるかもしれないからだ。まったく、立派な司祭様なのだ。

しかし、立派な人間であることと、近寄りやすいということはもちろん別問題だ。あの女はとにかく口やかましい。妙に甲高い声で、のべつ間もなく喋っている。口も休みなく動かすことが女神の教えと信じているかのようだ。そこでついたあだ名が“雌鷄”だ。痩せていて鼻が鷄の嘴くちばしのように見えるということもある。しかし、雌鷄のように煩うるさいことのでついた名だ。

声の届く範囲に近づいたのなら、話しかけてくるだろう。ピオーニ様のありがたいお説教や、素晴らしい助言——遠まわしすぎて意味がとりにくかったり、時には身も蓋もなく直接的だったりするおせっかいの言葉。距離を置くのも当然だ……

農夫が進める荷馬車と一定距離を保ちながら俺たちは歩く。別に遅れているわけではなく、夕刻にはジーサに着くだろう。しかし、何となく氣勢が殺がれたのは事実。仕事探しは景気づけにエールを一杯ひっかけてからだと考えていた所にそれは起きた——前方から甲高い悲鳴が上がる。

街道の先は、木々に視線が遮られていて何が起きたのかは分からない。だが、あの声は雌鷄のもので、あの女は軽率に悲鳴など上げやしない。自然と駆け出している。この土地では山賊の類に加えて、狼や熊もできることもある。俺たちがこんなに近くにいるのにあの女に何かあったのなら、同業者に顔向けできない。それに——どうでもいいことだが、俺はわき腹に触れる。ここに埋まっていた小鬼の矢じりの破片を雌鷄が取り出してくれなかったのなら、息を楽にすることすらできなかったかもしれない。

今度は前方から男たちの怒声が響く。俺たちは目配せをして、走りながら戦う準備をする……





戦闘マップ



マップ情報



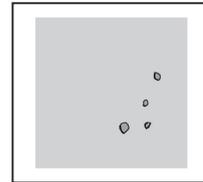
木

幹の主要部分を占めるヘクスは、侵入不可。また、視線、射線を遮ります。



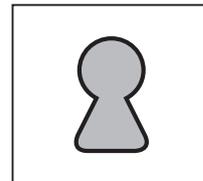
芝

この主要部分を占めるヘクスは、侵入する際に移動力が余分に1必要です。



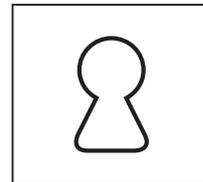
街道

未舗装の街道。データ上の意味はありません。



山賊

ならず者たち。アビー司祭を攫おうとしています。



司祭および農夫

「鶏」がアビー司祭。「農」が農夫のオーイン。

状況

PCたちは「初期配置位置」の4つのヘクスに配置可能です。PCはすでに武器の準備を終えています。複数の武器を所持しているPCには、どれを準備するのか宣言させてください。例えば、弓を準備するのか、それとも剣と盾を構えるかなどです。

山賊はPCと同じ人数配置してください。PCが2名の場合は①と②、3名ならばそれに③を加えて下さい。山賊①はハンス、②がボビー、③がフリッツ、④がビリーという名です。

馬車を操縦していた農夫はオーインという名です。尚、オーインの二輪馬車はこのマップの数百メートルさきにあります。この騒動に馬がパニックを起こして逃げ出したためです。





山賊たちの目的はアビー司祭を黒騎士と呼ばれる首領の元に連れ帰り、治療をさせることです。最初はアビー司祭を説得して同行させようと試みました。司祭が施療院に来ればよいと同行を拒んだため、今度は暴力的手段に訴えかけました。司祭を護ろうとしたオーインはハンスにスピアの柄で頭を強打され「ショック状態」に陥り地面に倒れています。アビー司祭は、オーインに覆い被さっています。彼が更に危害を加えられないように身を挺して護りつつ、気道の確保などの手当をしようとしています。

幸いなことに、山賊たちはアビー司祭をオーインから引きはがすのに手間取り、PCたちが到着する猶予を与えてしまいました。

PCたちが「戦闘マップ」に辿りつく前に彼らのやりとりを耳にすることができます。細かい内容までは判りませんが、大よそ以下の内容を把握することができます。

アビー司祭のいつもより少し甲高い声

「およしなさい」

「何をするのですか」

「暴力を振っても何もなりません」

興奮気味の男の声

「お願いします、一緒に来てください」

「駄目です、司祭様を傷つけたら罰が当たります！」

男の怒声

「いいから、来い」

「手間取らせるんじゃねえ！」

PCたちの「初期配置位置」からではボビーにしか視線が通っていません。状況を把握するために全員が〈感知〉判定を行います。最も成功度の高いものに合わせて以下の情報を得ます：

通常失敗：前方に汚らしい格好をした男がおり、棍棒と盾を構えて敵意をあらわにしている。傭兵というよりは山賊の類いだろう。この男の後方から“雌鶏”の音が聞こえる。

通常成功：前方に汚らしい格好をした男がいる。ポロボロ革製のチェニックを着ており、棍棒と盾を構えている。右腕にどす黒く染まった布を巻いている。怪我をしているのだろう。傭兵というよりは山賊の類いだろう。この男は後方に「見つかった、見つかったぞ」と喚く。そして、そちらの方から“雌鶏”の音が聞こえる。

決定的成功：前方に汚らしい格好をした男がいる。ポロボロ革製のチェニックを着ており、棍棒と盾を構えている。右腕にどす黒く染まった布を巻いている。怪我をしているのだろう。傭兵というよりは山賊の類いだ。この男は後方に「見つかった、見つかったぞ」と喚く。追いつめられてヤケクソになった目をしている。奥から「殺っちまえ！」という男の声と、「お止めなさい、まだ間に合います！」と“雌鶏”が声を張り上げているのが聞こえる。





戦術

ハンス：アビー司祭の近くに位置取り、近づいて来た者を迎撃しようとしています。負傷レベルが2以上になれば自分のターンに〈主導権〉判定を行い、失敗したら逃走します。

ボビー：一番近くの敵を攻撃します。自暴自棄になっており気絶するまで戦おうとしています。

フリッツ：基本戦術はハンスと同じです。ただ、自分に負傷レベルがない状態で、負傷レベルを負った敵に攻撃された場合、防御オプションは「逆撃」を選択します。

ビリー：一番近くの敵を攻撃します。負傷レベルが2以下なら、防御オプションは「逆撃」を選択します。負傷レベルが4以上でかつ気絶していない場合、自分のターンを迎えることができたのなら、〈主導権〉判定を行います。失敗したら逃走します。

4人のならず者たちは意図的にアニー司祭を武器で攻撃することはありません。女神ピオーニの信仰は平民の社会に根付いており、彼らも例外ではありません。女神の奇跡を行う司祭を傷つけるということは、彼らにとって文化のおよび宗教的なタブーなのです。

アニー司祭：オーインと同じヘクスに伏せたまま、山賊たちに戦闘を止めるよう説得しようとしています。オーインが「ショック状態」から回復した場合も、視界内に山賊がいる限り、同じ姿勢を取ろうとしています。

オーイン：自由農であるオーインは戦闘の心得がないわけではありません。しかし、例え「ショック状態」から回復し自由に行動できるようになったとしても、山賊たちとやりあう戦意はありません。怯えておりアニー司祭の指示に従います。

戦闘の終了

山賊たち全員が戦闘不能になる、または逃亡した時点で戦闘が終了します。

オーインが戦闘終了時に「ショック状態」から回復していなくても、その後にアビー司祭の手当を受け回復します。

PCたちが怪我をした場合も、応急処置を施してくれます。重傷以上の傷を負った者がいた場合は、近くの居住地まで荷馬車で運ぶことになります。オーインの荷馬車は街道の先で見つかります。荷馬に怪我はなく、道端の草を食んでいます。

山賊が戦闘不能になりながらも生きていた場合、その処分はPCたちに委ねられます。アビー司祭は、女神の教えを口に慈悲を願います。しかし、無法者たちの命を保証する法や制度はなく、命を脅かされた自由人——つまりPCたちとオーインが彼らの命を奪うのは当たり前の実態であることも理解しています。また、荘園領主などに引き渡した場合、見せしめのため死罪にされる可能性も極めて高いことも承知しています。

施療院を運営しているピオーニ教会は常に資金繰りが苦しく、PCたちに金銭で報いることはできません。傷の治療以外の見返りは期待できません。しかしながら、襲撃現場の近くに山賊たちの馬がつかがれていません。もちろん軍馬などでなくただの乗用馬、それも痩せて相当みすばらしいものですが、処分すれば50d程度にはなります。

PCたちが山賊たちが何故“雌鶏”を攫おうとしていたか、疑問に思うかも知れません。これは、次回のセッションのフックになります。P.9～10の「拡張案」を参考にしてください。





ハンス

30代の山賊団の古株。強者にはへりくだり、危ない橋は部下に渡らせる小悪党ですが、これは生き残るために育んだ知恵です。刹那的に生きており理念などは持ち合わせていませんが、山賊団の首領である黒騎士に対してはある種の敬意——彼は幸運をもたらす何かがあるという迷信じみた思いこみをしています。

小汚くてくたびれた雰囲気ですが、目だけは鈍い光を放っています。

装備品

レザー製キャップ、クロース製長チェニック、レザー製チェニック、レザー製レギンスおよび胫までのブーツ
スピア、ダガー

【筋力】	11
【器用度】	11
【敏捷性】	11
【耐久力】	11
移動力	11 (8)
〈回避〉	55 (40)
〈主導権〉	66 (51)
荷重ペナルティ	3
負傷ペナルティ	0
〈感知〉	55

	鎧の防御点			
	打撃	斬撃	刺突	火炎
頭部	2	4	3	3
顔	0	0	0	0
首	0	0	0	0
肩	3	5	4	4
上腕	3	5	4	4
肘	1	1	1	1
前腕	1	1	1	1
手	0	0	0	0
胸部	3	5	4	4
腹部	3	5	4	4
臀部	5	9	7	7
股間	5	9	7	7
大腿部	3	5	4	4
膝	2	4	3	3
脛	4	8	6	6
足	4	8	6	6

近接武器	攻撃習熟度	防御習熟度	打撃	斬撃	刺突
スピア (両手持ち)	86 (71)	76 (66)	4	●	7
ダガー	49 (34)	49 (34)	1	2	5

* () 内の値はペナルティを反映させたものです。



ボビー

思いつめた表情をした10代の青年で、多少ヒステリックな口調で喋ります。フェセル郡にあるターサルト荘の貧農の四男で、2年前に家を飛び出しています。黒騎士を英雄であると信じて山賊団に加わりました。アビー司祭を敬愛しており、できるだけ穏便に解決しようとはしますが、仲間に対する発言力は低いです。戦闘ではできるだけ真面目に戦おうとし、そのため傷が絶えません。現在、右肩に切傷を負っており、化膿しかけています。

泥だらけのみすぼらしい格好をしており、盾と棍棒で武装していますが、傭兵には見えません。

装備品

クロース製長チェニック、粗悪なレザー製チェニック、クロース製レギンス、レザー製脛までのブーツ
クラブ、バックラー、ダガー

【筋力】	13
【器用度】	13
【敏捷性】	13
【耐久力】	13
移動力	13 (10)
〈回避〉	65 (50)
〈主導権〉	65 (50)
荷重ペナルティ	2
負傷ペナルティ	1
〈感知〉	48

	鎧の防御点			
	打撃	斬撃	刺突	火炎
頭部	0	0	0	0
顔	0	0	0	0
首	0	0	0	0
肩	2	4	3	3
上腕	2	4	3	3
肘	1	1	1	1
前腕	1	1	1	1
手	0	0	0	0
胸部	2	4	3	3
腹部	2	4	3	3
臀部	3	5	4	4
股間	3	5	4	4
大腿部	1	1	1	1
膝	1	1	1	1
脛	3	5	4	4
足	3	5	4	4

近接武器	攻撃習熟度	防御習熟度	打撃	斬撃	刺突
クラブ	80 (65)	70 (55)	4	●	●
バックラー	57 (42)	67 (52)	1	●	●
ダガー	44 (29)	44 (29)	1	2	5

* () 内の値はペナルティを反映させたものです。





フリッツ

20代のすさんだ目をした痩身の男。弱者に対しては威圧的かつ暴力的な態度を取りますが、命を張ることに臆病です。錆だらけのプレート製ハーフヘルムを被っており、仲間に戦利品であると言い張っていますが、実際は死体からはいだものです。

【筋力】	12
【器用度】	12
【敏捷性】	13
【耐久力】	10
移動力	12 (9)
〈回避〉	65 (50)
〈主導権〉	60 (45)
荷重ペナルティ	3
負傷ペナルティ	0
〈感知〉	44

	鎧の防御点			
	打撃	斬撃	刺突	火炎
頭部	5	9	5	1
顔	0	0	0	0
首	0	0	0	0
肩	3	5	4	4
上腕	3	5	4	4
肘	1	1	1	1
前腕	1	1	1	1
手	0	0	0	0
胸部	3	5	4	4
腹部	3	5	4	4
臀部	5	9	7	7
股間	5	9	7	7
大腿部	3	5	4	4
膝	2	4	3	3
脛	2	4	3	3
足	4	8	6	6

装備品

痛んだプレート製ハーフヘルム、クロース製長チェニック、レザー製チェニック、レザー製レギンスおよびブーツ

ハンドアックス、ラウンドシールド、ダガー

近接武器	攻撃習熟度	防御習熟度	打撃	斬撃	刺突
ハンドアックス	70 (55)	65 (50)	4	6	●
ラウンドシールド	65 (50)	80 (65)	1	●	●
ダガー	53 (38)	53 (38)	1	2	5

* () 内の値はペナルティを反映させたものです。



ビリー

10代の青年。間抜け面した巨体の持ち主で、内面はそのまま見た目通りです。戦闘中は危険を顧みず、巨大な棍棒で目に付く敵を撲殺しようとしています。前の戦いで左太腿に打撲傷を負っています。

戦利品のキルト製チェニックを着ていますが、寸詰まりです。

【筋力】	17
【器用度】	10
【敏捷性】	10
【耐久力】	14
移動力	10 (7)
〈回避〉	50 (35)
〈主導権〉	32 (17)
荷重ペナルティ	2
負傷ペナルティ	1
〈感知〉	52

	鎧の防御点			
	打撃	斬撃	刺突	火炎
頭部	0	0	0	0
顔	0	0	0	0
首	0	0	0	0
肩	6	4	3	5
上腕	6	4	3	5
肘	1	1	1	1
前腕	1	1	1	1
手	0	0	0	0
胸部	6	4	3	5
腹部	6	4	3	5
臀部	7	5	4	6
股間	7	5	4	6
大腿部	1	1	1	1
膝	1	1	1	1
脛	3	5	4	4
足	3	5	4	4

装備品

クロース製長チェニック、キルト製チェニック、クロース製レギンス、レザー製脛までのブーツ、モール、ダガー

近接武器	攻撃習熟度	防御習熟度	打撃	斬撃	刺突
モール (両手持ち)	95 (80)	80 (65)	7	●	●
ダガー	35 (20)	35 (20)	1	2	5

* () 内の値はペナルティを反映させたものです。





アビー (めんどり雌鶏)



30代後半の女性。女性で構成されるピオーニ教会の“喜ばしき慰撫”修道会に所属し、ハンドホルトの寺院の寺院付き女祭です。子供の頃、大病を患った彼女はピオーニの助祭に命を助けられて大きな宗教的感銘を受けました。それが、彼女の情熱の源で

す。信心深い半面、長年治療師として働いてきた結果、現実主義者としての側面も持っています。女神の慈愛が深くとも人は病で倒れ、悪行を全て許すことなど現実にはできません。そこで、自分のできる範囲のことに最善を尽くすという線引きをしています。

彼女は聖職者として「祈願」を行使できますが、経験上、治癒の奇跡はここぞという時にしか使おうとはしません。

彼女は、司祭の重責によるプレッシャー、自分は女神の教義に殉じきれていないという自責の念を、お喋りすることで発散しています。これは助祭には“お小言”、信者には“説教”という形で現れがちです。彼女はこのことにある程度自覚的ですが、相手のためにしていることと自分を誤魔化しています。

口の悪い連中が自分のことを“雌鶏”と呼んでいることについては知っており、内心快く思っていない。しかし、女神の説く慈悲の心でもって“照れ隠し”の愛情表現と思うことにしています。

【筋力】	08
【器用度】	15
【敏捷性】	11
【耐久力】	12
移動力	11 (10)
〈回避〉	55 (50)
〈主導権〉	48 (43)
荷重ペナルティ	1
負傷ペナルティ	0
〈感知〉	44
〈言いくるめ〉	65
〈雄弁〉	55
〈ピオーニ教会儀式〉	72
〈治療〉	84
〔ティアラーラの癒し〕	57
〔ピオーニの加療〕	52
〔メアマルの滋養〕	52

鎧の防御点				
	打撃	斬撃	刺突	火炎
頭部	0	0	0	0
顔	0	0	0	0
首	0	0	0	0
肩	0	0	0	0
上腕	0	0	0	0
肘	0	0	0	0
前腕	0	0	0	0
手	0	0	0	0
胸部	1	1	1	1
腹部	1	1	1	1
臀部	1	1	1	1
股間	「臀部」への命中とみなす			
大腿部	1	1	1	1
膝	1	1	1	1
脛	1	1	1	1
足	1	1	1	1

近接武器	攻撃習熟度	防御習熟度	打撃	斬撃	刺突
パンチ	48 (43)	63 (58)	0	●	●

装備品

クローズ製ローブ、クローズ製シューズ



オーイン

30代後半の自由農。アビー司祭をハンドホルトに送る際に事件に巻き込まれました。ハンズにスピアの柄で強打され、左肩の骨にひびが入り（負傷レベル2）、右目の辺りが大きく腫れています（負傷レベル1）。戦闘開始時には「ショック状態」であり、自分のターンに回復判定を行います。ただ、成功しても戦闘に参加しようとはしません。

装備品

クローズ製チェニック、クローズ製レギンス、レザー製ブーツ

【筋力】	09
【器用度】	10
【敏捷性】	10
【耐久力】	08
移動力	10 (6)
〈回避〉	50 (30)
〈主導権〉	40 (20)
荷重ペナルティ	1
負傷ペナルティ	3
〈感知〉	55

鎧の防御点				
	打撃	斬撃	刺突	火炎
頭部	0	0	0	0
顔	0	0	0	0
首	0	0	0	0
肩	1	1	1	1
上腕	1	1	1	1
肘	0	0	0	0
前腕	0	0	0	0
手	0	0	0	0
胸部	1	1	1	1
腹部	1	1	1	1
臀部	2	2	2	2
股間	2	2	2	2
大腿部	1	1	1	1
膝	1	1	1	1
脛	1	1	1	1
足	3	5	4	4





拡張案

もっと本格的なシナリオで遊びたい場合、このシナリオを拡張するのが比較的簡単でしょう。

「背景」と「今後の展開のプロット案」をあげますので、参考にしてください。

背景

ハンスたちの目的は、アビー司祭を山賊団の首領の黒騎士の隠れ場所に連れて行き傷の治療をさせることでした。黒騎士と自称する貴族の生まれの男は、“山賊騎士”の悪名で知られています。南方のチビーサ王国で騎士を殺害し、その財産を住民に分け与えたことで名をはせました。貴族階級に不満を持つ層から支持を得、配下の山賊団は一時50人以上になりました。しかし、黒騎士がその貴族を殺したのは私怨のためであり、その後は成り行きで行動していただけです。結局この機運を活かすことができず、山賊団は分裂、彼は残った味方と共に北方に逃亡することになります。ただ、“山賊騎士”は手練の戦士であり、またカリスマ性と強運の持ち主だったため、この山賊団はしぶとく生き延びることになります。

3日前、“銀の山道”の隊商を“山賊騎士”たちが襲撃しました。しかし、隊商の護衛、そして街道を警護する“聖騎士たちの女王”騎士団に撃退されました。その際、黒騎士は右膝を弓で射られ大怪我を負いました。彼らは半日かけて逃走し、山間の洞窟に潜伏しています。手当の際、膝から矢を抜くのに失敗し、矢じりの破片が骨に残ってしまいました。現在、黒騎士に付き従う部下は13人までに減っており、内心見限ろうとしている者も少なくありません。

ボビーは、山賊団がカルドア王国に移動してから加わった新参者です。彼は“黒騎士”が支配階級を襲い自分たちに富を分けてくれる英雄であると信じ、山賊になりました。実際はそうでないことに薄々気がついてはいますが、かたくなに真実から眼をそらしています。大義がないとしたら自分自身が人をあやめて金を奪うただの悪人になってしまうからです。その大義の

象徴である“黒騎士”を失うことを恐れた彼は、故郷の著名な癒し手であるアビー司祭を連れてくることを提案しました。どう説得するのか、また治療が済んだ後、彼女をどうするかなどの具体的な計画はなく、追いつめられた人間の後先考えない行動です。ボビーは一人で司祭を迎えに行くと提言しましたが、ハンスらが同行すると強く主張しました。ボビーが仲間を売ることを危惧したことや、見込みがなかった場合、自分が逃亡するためです。そして、前日の夕刻、山賊団の一行はハンドホルトに到着します。そこで、ボビーは助祭からアビー司祭の留守を告げられます。

アビー司祭は基本的に施療院から離れません。しかし、その時はオーインの娘のオルガの出産のためにウルディエンの北に位置するティシナに出かけていました。アビーは、オルガの出産は母子共に危険なものになりうると診立てていた所、昼ごろ予定より早くつわりが始まったと連絡を受けたからです。夕刻にティシナに到着したアビーは、産婆と共にオルガの出産の準備をしました。オルガが無事に男の子を産んだのは、明け方近くでした。つきっきりの看護をしていたアビーは荘園の祠で略式の朝のお祈りを捧げ、それから寺院に帰ると皆に告げました。アビーは徒歩で帰るつもりでしたが、オーインは彼女を荷馬車で送ることを申し出ました。アビーは断りましたが、オーインはハンドホルトの市に行く用事があると言い張り、首を縦にふらせました。

司祭の行き先を聞いたボビーたちは朝からティシナに向かいました。前方の遠くから司祭らしき人物を乗せた荷馬車が来るのを見た彼らは、木々が生い茂った場所で待ち伏せをすることにしました。





今後の展開のプロット案

- 山賊たちの生き残りがいる場合、PC たちは〈言いくめるめ〉判定などで情報を聞き出すことができるかもしれませんが。司祭を攫おうとした理由から、仲間の隠れ場所などを白状させることができます。ハンスまたはフリッツが生きていた場合は、自分の命と引き換えに仲間を売ろうとするでしょう。
- 山賊たちの生き残りがいない、または情報を得ることができなかった場合も、アビー司祭とオーインがならず者たちの首領が大怪我をしているという情報を得ています。ジーサなどで情報収集すれば、その首領は“山賊騎士”の可能性が高いということを知ることができるでしょう。
- ならず者たちから“山賊騎士”の情報を得た場合、それをどう活かすかが問題になります。アビー司祭とオーインはこれに関わろうとはしませんが、オーインが怪我をしていることなどにより、アビー司祭が無法者に攫われそうになった話はよほどの対策をしない限り広まってしまいます。
- チビーサ王国では“山賊騎士”の首に賞金がかかけられています。しかし、PC たちだけでことを成すのは手に余る話になります。また、“銀の山道”を護衛する“聖騎士たちの女王”騎士団は、騎士道の女神ラーニの宗教騎士団でハーン島で大きな勢力を誇ります。彼らに筋を通さないのは危険なことです。また、ジーサの領主などの貴族が関与してくることも充分ありえます。どこかの勢力に“山賊騎士”の情報を売るといのが妥当な解決法になりえるでしょう。
- “山賊騎士”の残党狩りに PC たちも参加することが可能でしょう。洞窟内での戦闘を行うのもよいでしょう。洞窟に行ってみたものの山賊たちの痕跡はなく、ガセネタを売ったという疑いを晴らさなければならなくなるというのも面白いかも知れません。

付録

- P.11～14までプレロールド・キャラクターを4人分用意しています。プレイヤーが2名の場合は、デリックとイネス、3名の場合はキャリーを加えるのがよいでしょう。
- P.15に戦闘マップを掲載しています。A3に拡大すれば1ヘクスの大きさが2.5cm程度になります。





名 前：デリック・クレッセン
 性 別：男性 年 齢：21歳 出身国：カルドア王国
 身 長：195.6cm 体 格：中肉 体 重：88.5kg
 誕生日：10月23日 誕生星座：スコラス (かくはんき 攪拌器)
 職 業：傭兵 (郷士の軽歩兵)



君の生まれは封建国家のカルドア王国だ。老王の後継者問題を抱えているものの、数十年に及ぶ平和を享受した豊かな国だ。君はクレッセン氏族という自由民の生まれで、父親は郷士。軍役によって荘園で地位を得ている自由農だ。長男ではないので家は継げないものの、父親は戦士として訓練を積ませてくれた。

君はなかなかの槍の名手で、槍と盾で戦うことが多い。手狭な場合は、乱戦用の小ぶりの剣で戦う。

君は売剣稼業で財を成し、土地を手に入れるのが当面の目標だ。氏族にはこの偉業を成しとげた者が何人もいる。そして、君はそれ以上の榮譽を望んでいる。

ペナルティ	
A：総負傷レベル	特殊ペナルティ
B：疲労レベル	
総合ペナルティ (A + B)	
C：荷重ペナルティ (荷重÷耐久)	4
肉体的ペナルティ (A + B + C)	

鎧および武器

プレート製ハーフヘルム。レザー製カウル、クロース製長チュニックおよびキルト製ガンビーソン。レザー製ガントレット、レザー製レギンスおよび膝までのブーツ。

スピア、ショートソード、ダガー、ラウンドシールド

総重量：59.3 ポンド

属性値

肉 体	【筋力】	17	【持久力】	15
	【器用度】	16	【敏捷性】	16
	【視力】	12	【聴力】	12
	【嗅覚】	10	【声質】	10 (平均的)
外 見	【容貌】	12 (人並み)		
人 格	【知性】	10 (人並み)	【靈気】	08
	【意志力】	16	【徳性】	12 (遵法的)

信仰する神格	ピオーニ (農業と治癒の女神)
篤 信 度	18

肉体技能&戦闘技能 (肉体的ペナルティ適用)					
〈隠密〉	45	〈跳躍〉	64	〈投擲〉	60
〈登攀〉	64				
〈主導権〉	96	〈回避〉	80	〈徒手格闘〉	64
〈ソード〉	80	〈シールド〉	80	〈スピア〉	102
〈ダガー〉	60				
交渉技能&製作・知識技能など (総合ペナルティ適用)					
〈言いぐるめ〉	39	〈陰謀〉	36	〈歌唱〉	33
〈感知〉	55	〈雄弁〉	22		
〈食料採取〉	48	〈生存〉	56	〈治療〉	28
〈天候予測〉	33	〈農学〉	48	〈武器作成〉	32
〈紋章学〉	32				
〈ハーン語会話〉	62	〈ピオーニ教会儀式〉	12		

戦闘関連属性値

【耐久力】	16 (筋+持+意) ÷ 3	移動力	16 (12)
〈主導権〉	96 (76)	〈回避〉	80 (60)

近接武器	攻撃習熟度	防御習熟度	打撃	斬撃	刺突
スピア (片手持ち)	112 (92)	102 (82)	4	●	7
スピア (両手持ち)	122 (102)	112 (92)	4	●	7
ラウンド・シールド	85 (65)	100 (80)	2	●	●
ショートソード	90 (70)	85 (65)	2	4	4
ダガー	65 (45)	65 (45)	1	2	5

	鎧の防御点				負傷 (レベル、治癒率)
	打撃	斬撃	刺突	火炎	
頭部	8	14	9	5	
顔	0	0	0	0	
首	2	4	3	3	
肩	6	4	3	5	
上腕	6	4	3	5	
肘	6	4	3	5	
前腕	6	4	3	5	
手	2	4	3	3	
胸部	6	4	3	5	
腹部	6	4	3	5	
臀部	8	8	6	8	
股間	8	8	6	8	
大腿部	7	7	5	7	
膝	4	8	6	6	
脛	4	8	6	6	
足	4	8	6	6	





名 前：イネス・マードス
 性 別：男性 年 齢：26 歳 出身国：チビーサ王国
 身 長：170.2cm 体 格：固太り 体 重：81.2kg
 誕生日：7月14日 誕生星座：ヒリン（鷲）
 職 業：傭兵/狩人



カルドア王国の南に位置するチビーサ王国が君の故郷だ。君は自由農の私生児で、更に君の母親は貴族が部族民の女に手を出してきた子供との話だ。母親を幼いころに失った君は、若い頃に家を飛び出した。マードス氏族を名乗っているが、これは死んだ戦友から拝借したものだ。現在、北方のカルドア王国で売剣稼業をしている。

君の得物は投げ斧だ。近くから斧を投げられて、肝を冷やさない奴などそうざらにはいない。腰砕けになった敵をもう一本の斧でぶちのめすのだ。

君は天性の楽道家だ。放浪生活を長く続け、古傷が疼く年になった。だが、問題ない。俺さまはまだまだこれからだ。一山あてて大儲けしてやる！

ペナルティ	
A：総負傷レベル	_____ 特殊ペナルティ
B：疲労レベル	_____
総合ペナルティ (A + B)	_____
C：荷重ペナルティ (荷重÷耐久)	3 _____
肉体的ペナルティ (A + B + C)	_____

鎧および武器
 クイルブイリ製ハーフヘルム。クロース製長チュニクおよびレザー製ホーパーク。クイルブイリ製ヴァンプレス。レザー製レギンスおよび脛までのブーツ。
 ハンドアクス、ショーカナ×3、ラウンド・シールド、ダガー、ショートボウ、矢 (12本)
 総重量：58.4 ポンド

属性値

肉 体	【筋力】	19	【持久力】	15
	【器用度】	15	【敏捷性】	15
	【視力】	16	【聴力】	12
	【嗅覚】	11	【声質】	09 (平均的)
外 見	【容貌】 09 (人並み)			
人 格	【知性】	08 (忘れっぽい)	【靈気】	08
	【意志力】	16	【徳性】	09 (不品行)

信仰する神格	ピオーニ (農業と治癒の女神)
篤 信 度	19

肉体技能&戦闘技能 (肉体的ペナルティ適用)		
〈隠密〉 64	〈跳躍〉 72	〈投擲〉 76
〈登攀〉 64		
〈主導権〉 80	〈回避〉 75	〈徒手格闘〉 64
〈アクス〉 90	〈シールド〉 80	〈ダガー〉 60
〈ボウ〉 72		
交渉技能&製作・知識技能など (総合ペナルティ適用)		
〈言いくるめ〉 44	〈陰謀〉 33	〈歌唱〉 30
〈感知〉 75	〈雄弁〉 18	
〈食料採取〉 44	〈生存〉 56	〈追跡〉 70
〈皮革加工〉 42	〈矢作り〉 51	
〈ハーン語会話〉 61		〈ピオーニ教会儀式〉 11

戦闘関連属性値

【耐久力】	17 (筋+持+意) ÷ 3	移動力	15 (12)
【主導権】	80 (65)	〈回避〉	75 (60)

近接武器	攻撃習熟度	防御習熟度	打撃	斬撃	刺突
ハンドアクス	100 (85)	95 (80)	4	6	●
ショーカナ (投げ斧)	95 (80)	95 (80)	3	5	●
ラウンド・シールド	85 (70)	100 (85)	2	●	●
ショートボウ (近接)	77 (62)	77 (62)	1	●	●

遠隔武器	攻撃習熟度 / ヘクス数 / 衝撃力			
	近距離	中距離	遠距離	超遠距離
ショーカナ	95(80)/3/5 斬	75(60)/6/4 斬	55(40)/12/3 斬	15(05)/24/3 斬
ショートボウ	77(62)/20/6 刺	57(42)/40/5 刺	37(22)/80/4 刺	05(05)/160/3 刺

	鎧の防御点				負傷 (レベル、治癒率)
	打撃	斬撃	刺突	火炎	
頭部	2	4	3	3	
顔	0	0	0	0	
首	0	0	0	0	
肩	3	5	4	4	
上腕	3	5	4	4	
肘	3	5	4	4	
前腕	3	5	4	4	
手	0	0	0	0	
胸部	3	5	4	4	
腹部	3	5	4	4	
臀部	5	9	7	7	
股間	5	9	7	7	
大腿部	4	8	6	6	
膝	2	4	3	3	
脛	4	8	6	6	
足	4	8	6	6	





名 前：キャリアー・クレッセン
 性 別：女性 年 齢：19歳 出身国：カルドア王国
 身 長：170.1cm 体 格：華奢 体 重：60.8kg
 誕生日：9月20日 誕生星座：タイ（灯火の持ち手）
 職 業：傭兵（郷士の短弓兵）



君の生まれは封建国家のカルドア王国だ。老王の後継者問題を抱えているものの、数十年に及ぶ平和を享受した豊かな国だ。クレッセン氏族という自由民の生まれで、父の身分は郷士である。

はねっ返り娘の君は父親から弓の技を盗み、売剣稼業をするまでに至った。過酷で荒々しい仕事だが、君はまだスリルを楽しめる余裕がある。何、男だろうと獣と同じ。どれだけ頑丈でも、急所への一射で大人しくなるのだ。

君は弓を使えない場合は短剣を好んで扱う。剣を振りまわすよりは、急所を一刻しする方が性に合っている。

同じく傭兵の従兄弟のデリックを君はライバル視している。あの程度の男など、自分は越えていってしかるべきなのだ。君はオロカンドで開催される射的大会で優勝し、自由民以上の地位を得ることを夢見ている。

ペナルティ

A：総負傷レベル _____ 特殊ペナルティ
 B：疲労レベル _____
 総合ペナルティ (A + B) _____
 C：荷重ペナルティ (荷重÷耐久) 3 _____
 肉体的ペナルティ (A + B + C) _____

鎧および武器

レザー製キャップ。クロース製長チュニックおよびレザー製ホーパーク。
 レザー製レギンスおよび膝までのブーツ。
 ショートボウ、矢 (12本)、ファルシオン、バックラー、ダガー
 総重量：41.2ポンド

属性値

肉 体	【筋力】	15	【持久力】	13
	【器用度】	17	【敏捷性】	16
	【視力】	18	【聴力】	10
	【嗅覚】	10	【声質】	12 (平均的)
外 見	【容貌】	14 (魅力的)		
人 格	【知性】	09 (人並み)	【靈気】	10
	【意志力】	17	【徳性】	11 (遵法的)

信仰する神格	ピオーニ（農業と治癒の女神）
篤 信 度	22

肉体技能&戦闘技能（肉体的ペナルティ適用）					
〈隠密〉	48	〈跳躍〉	64	〈投擲〉	68
〈登攀〉	64				
〈主導権〉	102	〈回避〉	96	〈徒手格闘〉	64
〈ソード〉	80	〈シールド〉	80	〈ダガー〉	85
〈ボウ〉	102				
交渉技能&製作・知識技能など（総合ペナルティ適用）					
〈言いくるめ〉	56	〈陰謀〉	39	〈歌唱〉	33
〈感知〉	52	〈雄弁〉	24		
〈食料採取〉	48	〈生存〉	56	〈治療〉	48
〈動物調教〉	15	〈農学〉	45	〈武器作成〉	34
〈紋章学〉	34				
〈ハーン語会話〉	64	〈ピオーニ教会儀式〉	13		

戦闘関連属性値

【耐久力】	15 (筋+持+意) ÷ 3	移動力	16 (13)
〈主導権〉	102 (87)	〈回避〉	96 (81)

近接武器	攻撃習熟度	防御習熟度	打撃	斬撃	刺突
ショートボウ (近接)	107 (92)	107 (92)	1	●	●
ファルシオン	95 (80)	85 (70)	4	6	1
バックラー	85 (70)	95 (80)	1	●	●
ダガー	90 (80)	90 (80)	1	2	5

遠隔武器	攻撃習熟度 / ヘクス数 / 衝撃力			
	近距離	中距離	遠距離	超遠距離
ショートボウ	107(92)/20/6刺	87(72)/40/5刺	67(52)/80/4刺	27(12)/160/3刺

	鎧の防御点				負傷 (レベル、治癒率)
	打撃	斬撃	刺突	火炎	
頭部	2	4	3	3	
顔	0	0	0	0	
首	0	0	0	0	
肩	3	5	4	4	
上腕	3	5	4	4	
肘	3	5	4	4	
前腕	3	5	4	4	
手	0	0	0	0	
胸部	3	5	4	4	
腹部	3	5	4	4	
臀部	5	9	7	7	
股間	女性は「股間」への命中を「臀部」のものとして扱う				
大腿部	4	8	6	6	
膝	4	8	6	6	
脛	4	8	6	6	
足	4	8	6	6	





名 前：アドレー・アーシアン
 性 別：男性 年 齢：24 歳 出身国：カルドア王国
 身 長：175.3cm 体 格：中肉 体 重：71.2kg
 誕生日：5 月 16 日 誕生星座：アングベレリアス（炎の剣）
 職 業：傭兵 / 治療師



君はカルドア王国の治療師の三男として生を受けた。利発だった君は別の治療師に弟子入りすることができ、一人前になることを夢見て精進を重ねてきた。しかし、悲劇がおきた。君の師匠が妖術の使い手と断罪されたのだ。それは事実無根だったが、妻の病死を受け入れることができなかった代官はそう言い張ったのだ。夫人を呪い殺したなどの罪で、師匠は火刑に処された。君は逃亡中に川に転落し溺死した——とされている。

九死に一生を得た君はまず遠くに逃げることを考えた。治療師としてその日暮らしを続ける放浪生活が始まった。君は次第に傭兵たちとつるむようになった。治療が必要な相手に事欠かず、また一か所に留まることが少ないからだ。そして、君は戦い方さえ覚えていった。

君自身は気がついていないが、あの悲劇は君の運命だけでなく心の歯車さえ狂わせたのだ。君は命がけの危険に立ち向かい、生き残った際に訪れる充実感の虜になっている。だから、売剣家業を止められない。治療師だったという過去を隠し、名前を偽り、治療の技にたけた傭兵として生きている。治療師として独立するのはまだ危険だとか、手当を求める戦友がいるからなどと、自分を欺きながら……

ペナルティ	
A：総負傷レベル	特殊ペナルティ
B：疲労レベル	
総合ペナルティ (A + B)	
C：荷重ペナルティ (荷重 ÷ 耐久)	2
肉体的ペナルティ (A + B + C)	

鎧および武器

クロース製長チュニックおよびレザー製サーコート。クロース製レギンスおよびレザー製膝までのブーツ。
 ファルシオン、バックラー、ダガー

総重量：33.2 ポンド

属性値

肉 体	【筋力】	15	【持久力】	13
	【器用度】	15	【敏捷性】	15
	【視力】	14	【聴力】	10
	【嗅覚】	10	【声質】	10 (平均的)
外 見	【容貌】	14 (魅力的)		
人 格	【知性】	15 (優秀)	【霊気】	09
	【意志力】	16	【徳性】	11 (遵法的)

信仰する神格	ピオーニ（農業と治癒の女神）
篤 信 度	23

肉体技能 & 戦闘技能 (肉体的ペナルティ適用)		
〈隠密〉	42	〈跳躍〉 60
〈登攀〉	60	〈投擲〉 60
〈主導権〉	80	〈回避〉 90
〈ソード〉	90	〈徒手格闘〉 60
		〈シールド〉 75
		〈ダガー〉 68
交渉技能 & 製作・知識技能など (総合ペナルティ適用)		
〈言いくすめ〉	56	〈陰謀〉 39
〈感知〉	55	〈雄弁〉 26
〈食料採取〉	52	〈生存〉 60
〈薬草学〉	52	〈治療〉 75
		〈錬金術〉 44
〈ハーン語会話〉	74	〈ピオーニ教会儀式〉 13
〈ハーン語読み書き〉	85	

戦闘関連属性値

【耐久力】	15 (筋+持+意) ÷ 3	移動力	15 (13)
〈主導権〉	80 (70)	〈回避〉	90 (80)

近接武器	攻撃習熟度	防御習熟度	打撃	斬撃	刺突
ファルシオン	105 (95)	95 (85)	4	6	1
バックラー	80 (70)	90 (80)	1	●	●
ダガー	73 (63)	73 (63)	1	2	5

	鎧の防御点				負傷 (レベル、治癒率)
	打撃	斬撃	刺突	火炎	
頭部	0	0	0	0	
顔	0	0	0	0	
首	0	0	0	0	
肩	3	5	4	4	
上腕	1	1	1	1	
肘	1	1	1	1	
前腕	1	1	1	1	
手	0	0	0	0	
胸部	3	5	4	4	
腹部	3	5	4	4	
臀部	4	6	5	5	
股間	4	6	5	5	
大腿部	3	5	4	4	
膝	3	5	4	4	
脛	3	5	4	4	
足	3	5	4	4	



